

広島の被災地

安芸郡坂町・総頭川、大判川付近



2020年1月15日（水）

場所：広島県安芸郡坂町

参加者：荏本、落合、高松

広島県安芸郡坂町周辺地域の被害

安芸郡坂町は広島県の南西部に位置し、瀬戸内海に面した風光明媚な町である。

2018年（平成30年）6月28日から7月8日に掛けて西日本を中心に北海道から九州地方の全国の広い範囲で記録された台風7号および梅雨前線の影響で集中豪雨が発生した。

広島県南部では、豪雨により土石流・土砂崩れが5000箇所以上発生し、住宅被害も38000棟以上発生した。安芸郡坂町小屋浦地区の天地川では土石流が砂防ダムを破壊し、大量の土砂が住宅を襲い15人が死亡、1人が行方不明。また坂町中心部の坂駅付近が冠水した。

約1年半経過した2020年1月15日に坂町坂地区総頭川の被災地を訪問した。

災害関連緊急砂防事業実施状況

総頭川・大判川・明神川 2-24-7・2-24-6397・2-24-6溪流（安芸郡坂町地区）



坂町坂地区の
復旧工事の
概要（国交省）

総頭川と大判川の合流付近

前ページ右端部の総頭川砂防堰堤および大判川砂防堰堤付近
上流部の多数の斜面崩壊などに巻き込んだ土砂・土石流によ
り流路が塞がったり堰堤の石積みが崩壊している



土砂崩れ・土石流の発生現場

上流部で住宅がなかったため民家などの被害はなかった

総頭川の上流部の状況

(ガードレールが土石流のため破損)



下流側から上流部を望む

(山際は削られて土嚢が積まれている)



合流部の100メートル位上がった場所

総頭川サイド



堰堤に溜まった土砂を排除して、新しい土手を固めて道路の建設を進めている

大判川サイド



ここからは総頭川に沿って下流へ下る



川の流路には大量の土砂が堆積し、川の風景を一変させている。

復旧工事用の重機が用意されている。



復旧工事で新しく建設される堰堤の端部の工事

豪雨により発生する大量の土石流にも堤体が破壊しないで機能を維持できるように設計・施工される。



近隣の斜面地の状況

ここからは下流にかけて民家が立ち並んでいる。川の両側の斜面に沿って民家が分布する。川の流路から少し崩れているため直接土石流の影響はなかったが、斜面の崩壊などの危険性があり、ブルーシートで保護されていた。



総頭川の上流から中・下流側を望む

谷が開けて川幅は広くなっている。居住する住民の民家の数も増えている。川を流れ下った土石流の痕跡が見られ、道路の端部が被害を受けていて、土石流はここでも川から溢れていた様子が見られる。歩いている人と比べると流れてきた石の大きさがわかる。



中流部の氾濫による被害

隣接する民家同士でも、川の流れによって、被害の差がはっきりしている。床上浸水や石門、塀が崩れていた。





中流部の氾濫による被害状況

河床の勾配は大分緩やかになり土石流の威力も軽減していたように見受けられる。



川の護岸が崩れ、土石流で運ばれてきた石が河床に散乱している。

左岸側の民家は、やや高台にあったため被害は免れている。

中流部から下流部へ向かう途中の被害状況

流路の蛇行などにより、土石流が威力を増し、護岸を破壊して流域の民家に被害を及ぼしている。既に撤去されて民家の跡も散見される。河川勾配が緩やかになっているとは言え、地形などの影響も大きいと考えられる。



まとめと感想

全体的なまとめ

時間の関係で総頭川の下流部は殆ど廻れなかった。一般的には、上流部では川幅も狭く、河床の勾配も急なため、濁流や土石流は直線的に流れ下るが、中流部から下流部では、川から越流して広がり住宅地に流れ込んで被害を与える傾向がある。

今回は、下流部の詳細な被害状況は十分に見られなかったのが残念でした。

高松の感想

山間部で住宅も少なく一部の住宅が被害にあい、川の被害が大きく、住民の方に話を伺うと雷が落ちてきたようなすごい音でしたとの事でした。

写真を見て頂ければわかると思いますが大きな石がゴロゴロと流れてきた様子を見て恐ろしさで改めて水の勢いのすごさを感じました。

荏本の感想

広島県を含めて山陽地域は、豪雨による斜面崩壊や土石流による被害が多いと聞いておりました。今回、岡山県倉敷市真備町のような低地部の洪水被害とは異なって、広島県安芸郡坂町の山間地の土石流被害の被災地を視察して、豪雨による被害の様子が大きく異なることを体験しました。大変良い体験だったと思います。

落合の感想

報道などではあまり大きく取り上げられていない地域ではありましたが、想像していたより大きな被害で驚きました。これまで地震災害の被災地が主で、豪雨による土砂災害を実際に見る機会が少なかったのですが、普段は水がほとんど流れていないような河川が豪雨時には様相が激変していたであろうことが想像でき、非常に良い経験をさせていただきました。